

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375700891
事業所名	グループホームヒラソルとよはま

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域からの利用者がほとんどで、地域住民が顔見知りである環境を活かし、在宅のころと変わらないお付き合いを続けている。認知症カフェの継続、地域の祭りへ参加等、交流できる機会を増やしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回の会議を開催している。家族会を同日開催し、家族の出席率は良好、毎回大盛況の集まりとなっている。行政、地域包括支援センター、老人会会長、地域区長等、多方面からの出席がある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 管理者がケアパス構築に参画したり、地域ケア会議に参加している。住み慣れた地域の中で高齢者を見守る活動に積極的に参加し、ホームの役割を考えている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 隔月の家族会、運営推進会議参加、ホーム行事参加等、意見や希望、提案の聴き取りは容易である。聴き取った内容は、職員周知で実現に向けて取り組んでいる。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	○	○	○	○	○			